

天塩町スローフードの会

天塩の豊かな食材を見直し、
世代を超えて食を楽しむ

活動背景・目的

核家族化の進む中、今なお4世代にわたって続く『食の交流』。食文化の継承と、地域への愛着を強める取り組み。

「健康なまちづくりを」と、町ぐるみで平成15年から推進している「天塩町健康づくり計画」の一環として同年に発足しました。現在の会員数は60名ほどで、地元の食材や、それを用いた郷土料理を見直し、「食」を通して人とのつながりを深めることを目的として活動しています。

活動内容

60人余りの会員が天塩で捕れた魚や自ら育てた野菜を料理して食べる「地産地消」を实践。地域の高校生や子育て世代への食育推進にも積極的に取り組み、町の健康づくりにも一役買っています。

・若者や子育て世代への働きかけ

若い世代に向けて、古くからある郷土料理の作り方を教える体験学習などを実施。天塩高校では講師として『豊かな食生活』を教える食育活動も行っています。

・地元素材の利用法を再発見する試み

会では、町内の食に関するイベント等へ参加し、食材や料理に関する学びを深めたり、自分たちの活動を知ってもらうための活動も行っています。その他、旬の食材を使った創作料理を作って味わう例会を年数回実施しています。

○令和2年度「受け継ぎたい北海道の食」動画コンテスト(北海道農政事務所主催)で、当会の会員と地域おこし協力隊の隊員が制作した、地域の伝統食として親しまれてきた「天塩産鮭の飯寿司」をテーマとした作品が、最高位の優秀賞に選ばれました。

今後の展望・課題など

○展望

・若者が郷土料理に親しみを持ち、味の記憶を深く根付かせることで、次世代に郷土愛を伝えられるよう目指す。

○課題

・教わる側の世代が、次の世代へ教える側に回ることにに対して消極的であるところを解消する。

活動分類

■食・産業・観光

代表者：国奥 強

連絡先：

〒098-3301 天塩町山手通8丁目
(天塩町役場福祉課内)

TEL:01632-2-1001

活動地区：天塩町

